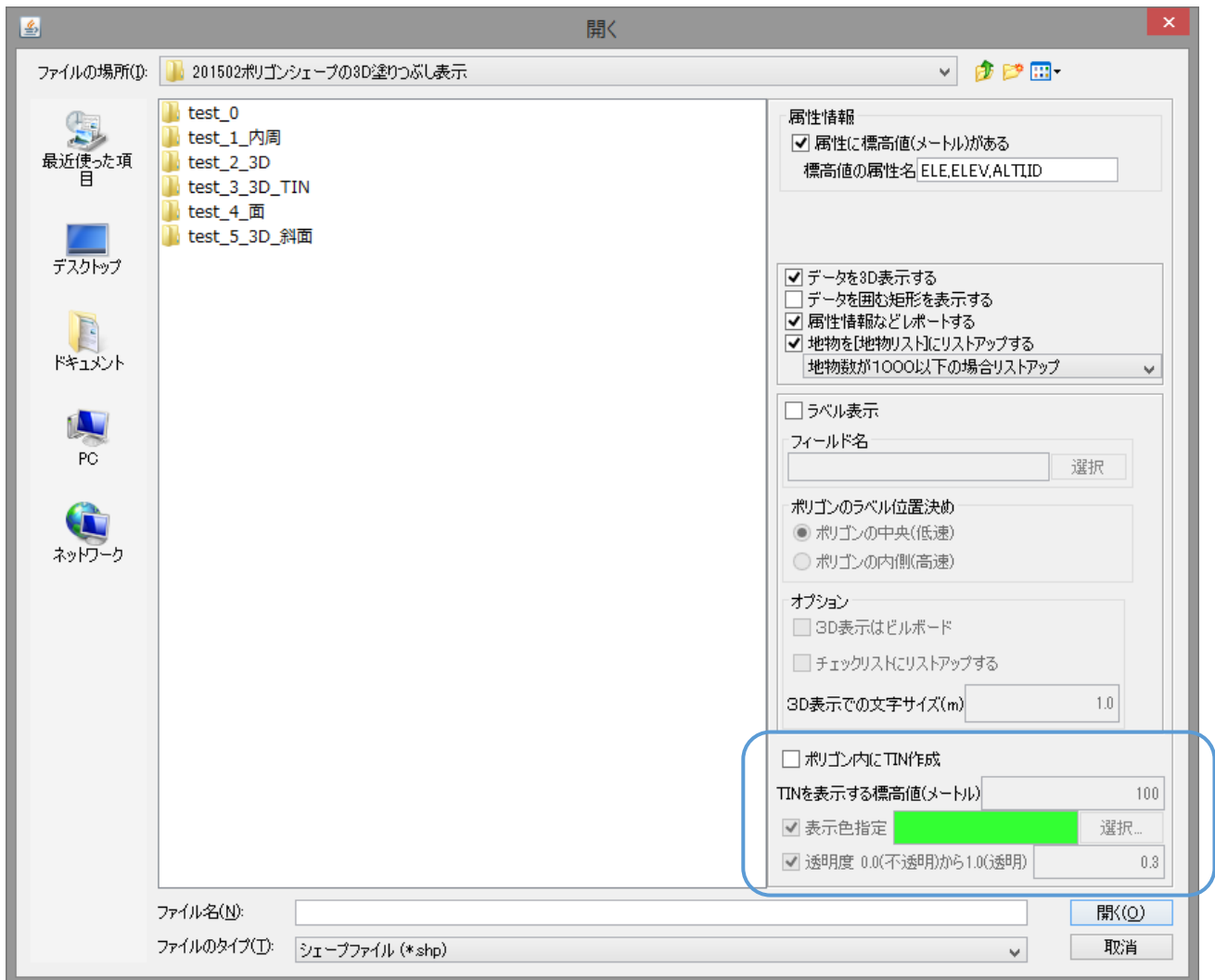
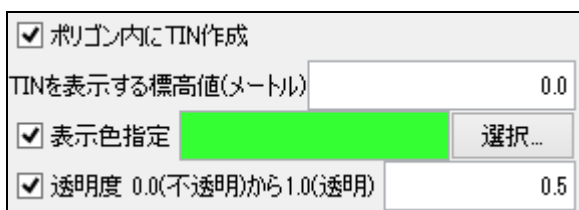


## 1. 開く シェープ

シェープファイルを開く際に、ポリゴンのシェープファイルの場合、ポリゴンの中に TIN を作成するオプションを追加しました。



ポリゴンのシェープファイル(Polygon、PolygonZ)の場合、ポリゴン内に TIN を作成して表示できます。



## ポリゴン内に TIN 作成

ON の場合、ポリゴンの内側に TIN を作成し、表示します。ポイントやポリラインのシェープファイルは対象外です。ポリゴンを作成する時間がかかります。

## TIN を表示する標高値(メートル)

以下の優先順位で TIN を表示する標高値を決めます。

- ① 3次元のポリゴンのシェープファイル(PolygonZ)の場合、その Z 値で TIN を表示します。
- ② 2次元のポリゴンで、ダイアログの「属性値に標高がある」で指定されたフィールドの値で TIN を表示します。
- ③ 「TIN を表示する標高値(メートル)」で指定された Z 値。この場合、シェープファイルのポリゴンも同じ Z 値で表示します。

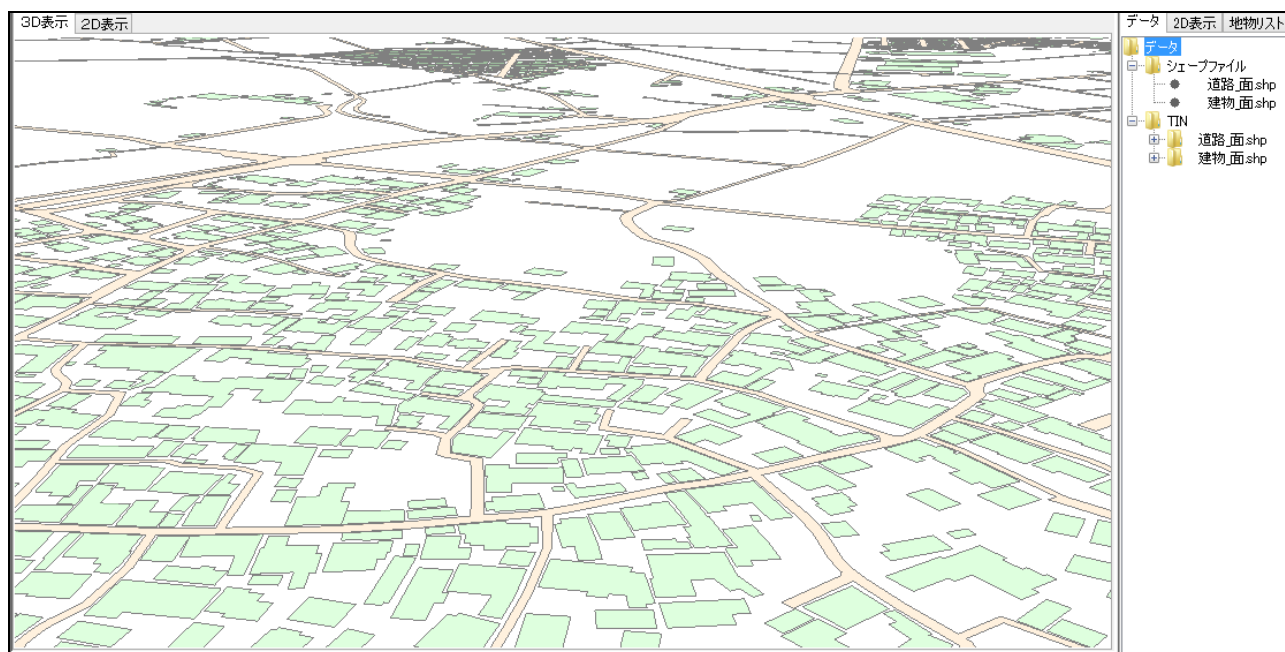
## 表示色指定

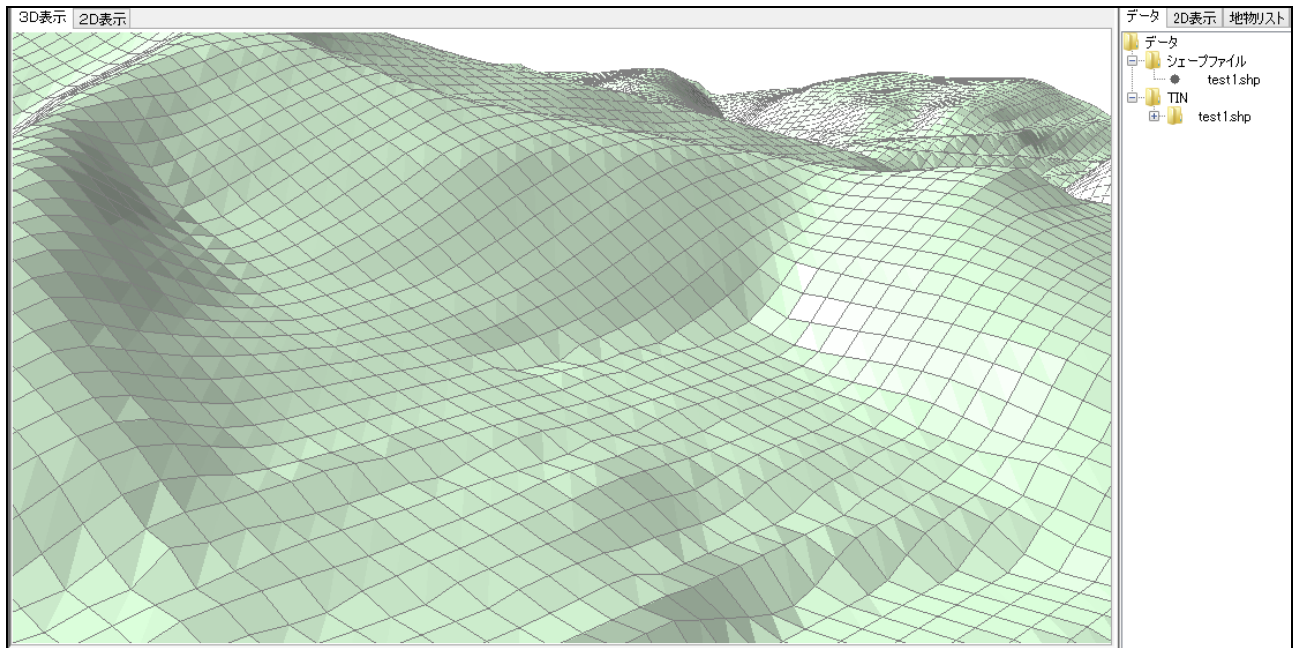
ポリゴンの色を指定します。「選択」ボタンで表示されるダイアログで選択された色が表示色になります。

「表示色指定」が OFF の場合、薄いグレー色で表示します。

## 透明度 0.0(不透明)から 1.0(透明)

半透明にする場合に指定します。OFF の場合、不透明です。





注意：ポリゴンの数が多い場合、ポリゴンの形が複雑な場合などは TIN を作成するために時間とメモリが必要になります。